

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	2ヶ月に一度、避難訓練を行っているが、地域との協力体制が微力であり、協力体制の確立が必要と思われる。	様々な災害に備えて、地域の方や消防団等の関係機関との協力体制を確立する。	町内会長を通じて、地域防災組織の取り組みにも参加し、協力体制を確立する。 また、避難訓練開催を地域に通知して、参加を呼びかける。	12か月
2	33	利用者の終末期において、知識や経験が少ないスタッフがほとんどである。	終末期における体制を構築する。	終末期のあり方について、勉強会や研修へ参加する。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。